

『環』の公共事業構想ガイドライン評価シート

		作成年月日	平成19年11月2日	
		作成部署	山城北土木事務所	
事業名	一般府道黄檗停車場線（隠元橋） 地方道路交付金事業	構想番号	(土・道活) 構 - 19 - 9	
		地区名	京都府 宇治市 五ヶ庄～槇島町 地内	
概算事業費	33 億円	事業期間	平成10年度～平成21年度	
事業概要	L = 500 m W = 25 m			
関連する公共事業	国土交通省 宇治川改修事業 宇治市 市道西田熊小路線改修事業			
ガイドライン		施工地の環境特性と目標	環境配慮・環境創造のための措置内容	環境評価
主要な評価の視点				
地球環境・自然環境	<ul style="list-style-type: none"> 地球温暖化 (CO₂排出量等) 地形・地質 物質循環 (土砂移動) 野生生物 ・絶滅危惧種 生態系 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現道は幅員が狭く、歩道がないため、車の離合が困難で自動車の速度低下によるCO₂排出増加の改善を図る必要がある。 ・橋りょう下部工施工にあたり河川の生態系に配慮した施工が必要である。 	<ul style="list-style-type: none"> ・橋りょう架け替えにより、自動車交通を円滑化し渋滞を緩和させることでCO₂の排出量削減に寄与する。 ・河川内での工事では極力土砂の流出を防ぐ必要な対策をとることにより、生態系保全に努める。 	△
生活環境	<ul style="list-style-type: none"> 水環境・水循環 大気環境 土壌・地盤環境 騒音・振動 廃棄物・リサイクル 化学物質 粉塵 電磁波・電波・日照 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・工事に伴い発生する建設副産物について、リサイクル及び再資源化に努める必要がある。 ・降雨時の歩き易さを確保する必要がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・工事施工にあたりリサイクル材を極力利用すると共に、他工事現場で発生する建設発生土を受け入れ、使用することで、再資源化に努める。 ・橋面の車道は高機能舗装（排水性舗装）とし、水たまりやハネを防止を図る。 	△
地域個性・文化環境	<ul style="list-style-type: none"> 景観 里山の保全 地域の文化資産 伝統的行祭事 地域住民との協働 <p style="text-align: right;">など</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・周辺の豊かな自然に溶け込み、地域住民にとって違和感のない橋梁とするよう配慮する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地域住民から長年親しまれてきた旧橋の色彩を新橋に取り入れる。 	△
地域の環境像	隠元橋は宇治川で分断された東西地域を繋ぐ重要な橋であり、渋滞解消や歩行者の安全確保など生活環境の向上が求められている。施工地は、自然環境が豊かな宇治川流域であり、地域の景観に合う橋梁が求められている。			
特記事項	なし			